

平成30年第4回議会定例会大綱説明及び行政報告

(H30, 12, 10)

本日は、平成30年12月第4回町議会定例会が招集となりましたところ、議員の皆様方には、師走を迎え公私ともにご多用の中ご参集いただき、本日から10日間の日程を持ちましてご精励をいただきますこと、誠にありがとうございます。

提出いたしました議案のご審議に先立ち、9月議会定例会以降の町政の取り組み状況等につきまして、ご報告等をさせていただきます。

今年も残すところ、ひと月を切りました。各地区の花祭も9日の中在家花祭を持って年内は終わり、1月2日には古戸、12日には下粟代で開催されます。また、非常に残念ですが布川の花祭については、今回の3月2日開催を最後に当分の間、休止することを決定されました。保存会長さんを始め集落の皆様は断腸の思いであったかと存じます。いつか復活が叶うことを心より祈念するとともに、できることは限られていますが町としても応援をしてみたいと思います。是非、皆様方も当日は会場にお出かけいただき、激励をお願いいたします。本当に今までありがとうございました。心より感謝申し上げます。

早いもので、今年もすでに第3四半期に入り、国においては各省庁ともに当初予算の概算要求がまとまり、平成31年度予算は一般会計の総額が102兆円台となり、年末にかけた査定で絞り込み、来年10月に予定されている消費税増税に伴う景気対策も上乘せされる予定で、当初予算として100兆円を超える可能性であるとされています。

東栄町の平成31年度の当初予算については、町長並びに町議会議員選挙の年となるため骨格予算編成となる予定ではありますが、平成28年度からスタートした「第6次総合計画」と「過疎地域自立促進計画」の4年目になることから、進捗状況の点検を行うとともに課題等を洗い出し、今後の施策展開に活かしていくこととしています。

また、11月8日を皮切りに、最終の29日まで、東京において全国町村長大会をはじめ、全国山村振興連盟、全国過疎地域促進連盟、全国治水砂防、全国簡易水道整備促進大会、三遠南信自動車道始め道路促進大会などの総会や大会が開催され、来年度に向けての決議を行い、国会議員や官庁などへも積極的に要望活動を行ってまいりました。

今後も可能な限り正確な情報収集にも努めてまいります。そして、施策や事務事業を厳選し優先度をつけ、限られた税源を有効に配分し健全財政を堅持しつつ、第6次総合計画に基づく、将来のまちづくりの実現に向け、住民福祉のさら

なる向上につながる予算を編成してまいりますので、よろしくお願いいたします。

全国各地で地震や台風の被害が発生いたしました。この地域においても、9月から10月にかけて発生しました台風21号及び台風24号は土砂災害警報情報が発令されるなど非常配備体制が敷かれました。残念ながら数多くの倒木・土砂崩れなどによる停電や通行止めなどが発生し、今もなお台風の爪痕が残されています。災害発生後、愛知県におきましては新城設楽建設事務所をはじめとした関係機関のご尽力により、特に国道道のライフラインの確保を図るため迅速に対応していただきました。本町では足込大久名地内において、民家裏山より大規模な崩落がありました。今なお、自宅に戻れない状況であります。

10月29日には東栄町と豊根村、両議会との合同で、峰野県議ご同席の上で愛知県知事に直接お会いし、早期復旧を強く要望させていただいたところであります。その結果、愛知県において復旧対策工事等が現在進められているところであります。町も協力しながら、少しでも早く平穏な生活ができるよう進めてまいります。

防災士の育成については、すでに6名が試験に合格しており、今後救急救命講習を受けたのち、申請をし、正式に防災士の資格を取得する運びとなります。また、2月開催の防災士育成講習の募集を現在行っており、4名の方が申し込みをされています。役場職員にも呼び掛けていますが、議員の方も是非参加いただきたいと思っております。

もう一つ、防災関係ですが、今回も台風の影響で停電がりましたが、各世帯においては、発電機を所有されているところもあり、その現状把握を行うため、現在調査にご協力いただいております。今後は、調査結果を取りまとめ参考にさせていただきます。そのうえで、今年から始めています電気自動車等購入補助制度もございますが、新たな停電対応策として、発電機購入補助制度も検討もしてまいりたいと考えているところであります。

いつ起こるか分からない災害において、常日頃からの備えはもちろん、定期的な防災訓練なども実施していかなければならないと考えています。全国で被害にあわれた皆様方に、心からお見舞いを申し上げますとともに、早期の復旧を心より願っております。

10月2日に三遠南信自動車道の佐久間道路（東栄ICから浦川IC間）、そして三遠道路（深谷側のトンネル）、横見の残土処理現場の視察をはじめ、議会と区長会での合同で開催をさせていただきました。佐久間道路については、今年度開通をいたしますので、開通式、開通プレイベントの準備を進めているところ

であります。ご案内をさせていただいていますが、三遠南信地域シンポジウムが12月25日に浜松市（遠鉄ホール）で開催されますので、是非ご参加いただきますようお願いいたします。

三遠道路につきましては、三輪深谷地区から旧鳳来の乳岩の間のトンネルが11月に避難抗が貫通いたしました。これを記念して、深谷地区の住民見学会が12月1日に開催され、貫通をお祝いいたしました。

それでは、課ごとに少し時間をいただき主な取り組みの報告をさせていただきます。

総務課関係では、町政功労者表彰式を11月4日に行いました。伊藤文昭氏（ボランティア・感謝状）、伊藤一之氏（スポーツ振興・感謝状）の2名の方々に感謝状を贈らせていただきました。

次にふるさと納税についてであります。

ふるさと納税については、インターネットの「ふるさと納税サイト：さとふる」での申し込みも利用いただいておりますが、11月末現在での寄付額は160件で3,971,000円となっています。前年度に比べ件数で74件増、金額では776,000円の増となっています。（29年度86件、3,195,000円：11月末）人気の返礼品は、東栄チキン、名古屋コーチンですが、鮎釣りの年券や蜂籠盃の2斗樽なども希望されております。

振興課については、7回目となった星空おんがく祭が9月22日に天候不良のため東栄ドームでの開催となりました。若者達の企画による取り組みでもあり、それぞれがアイデアと力を出し合い、延べ4,400人の来場者がありました。

11月3日に「東栄フェスティバル2018」を東栄ドームで開催し、14,000人の来場者がありました。今回は30回目の開催を記念して、各保存会にご理解をいただき、初めて11地区の「榊鬼」が勢ぞろいとなり、当日の会場は大歓声に包まれたことを今も思い出します。ご協力ありがとうございました。また、本郷地区と市場地区の手筒花火でフィナーレを飾っていただきました。

花祭会館のリニューアルもこの日に公開をさせていただきました。映像を用いて花祭を解説する視聴覚ブースを新設しました。引き続き、来年度と再来年度の2年間かけて整備をまいります。

次に東栄町総合計画戦力会議を9月26日と10月15日に開催しました。これは東栄町が行う政策や事業の重要な指針となる「第6次総合計画」と「まち・ひと・しごと総合戦略」を、毎年度評価を行い実効性のあるものにするために行うものです。行政が行った自らの評価をもとに、総合計画や総合戦略が目指す目標の観点から外部有識者（愛知大学地域政策学部長の岩崎教授）の評価を受ける

ものであります。1 回目が「介護保険から見た生活支援のあり方とコミュニティ」2 回目は「観光から見た産業振興と移住定住」をテーマに行いました。自己評価では気づかない点の指摘も含めて改善につなげ、施策や政策への住民の満足度向上を図ってまいりたいと考えます。当日は傍聴者おいでいただきました。今後は住民の方もこうした外部評価に関わっていただき、さらに質の高い住民自治を目指していきたいと考えております。

次に地域支援課です。

町の制度を活用して移住した方々を対象に移住者交流会を10月13日のき山学校講堂で開催し、38名の方に参加いただきました。暮らしてみても感じたことなどをテーマに懇談、新たなつながりも生まれました。今後も定期的開催をしてまいりたいと考えています。

さて、今年度は現在までに5世帯・14人が移住いただいています。今後もしっかりとサポートさせていただき、移住相談会なども活用し、積極的に進めてまいります。また、空き家活用支援補助金も6件交付をしていますが、さらに2件の申請がありますので、12月補正をお願いするところでもあります。移住者通勤支援補助金も5名あり、豊橋、豊川、浜松への通勤となっています。

住民福祉課関係につきましては、主なものは新保育園、地域包括ケアシステム（医療センター等施設整備基本構想・基本計画）ですが、この件については7日の議会全員協議会で報告していますので省略させていただきますが、唯一決められなかった入院に代わる代替機能につきましては、調整会議を6回、専門部会を1回、前豊川市医師会長の石先生をお招きして研修会を開催いたしました。調整会議からの検討結果をもとに、地域包括ケア推進協議会において協議の結果を報告いただいたところでもあります。これにより、医療センター等施設整備基本構想・基本計画を一部変更しましたので、今後しっかりと住民周知を図ってまいります。そして、病院関係についても、4月から9月までの経営状況は同じく議会全協で報告させていただいていますので省きますが、来年4月からの有床診療所に向けて、今議会には医療センター設置及び管理に関する条例を上程させていただいています。医師派遣の要望についても、今月中に再度愛知県へ要望をさせていただく予定であります。

来年4月からの新保育園による早朝や延長保育サービスについても、今議会において、保育料等の一部改正をお願いすることとなっています。

先ほども議会文教福祉委員会委員長からご報告のあったとおり、閉会中において病院及び保育園にかかる諸課題を協議いただきました。その結果も含め、今議会にお諮りさせていただいていますので、よろしく申し上げます。

次に経済課関係では、友好自治体であります大治町の「ふれあいフェスティバル2018」に、今年初めて参加させていただきました。漁協をはじめ関係団体の皆さんに参加いただき、振草川鮎の販売、山菜商品の販売、石窯ピザづくり体験、木工商品の販売を行いました。観光PRもこの会場で行ってまいりました。今後もいろいろな形で交流活動を続けてまいりたいと思います。

12月3日に東栄町産業経済活性化協議会を開催し、商工・農林・観光についての取り組み等を報告させていただきました。

その中で、ナカヤさんが12月で閉店されることもあり、移動販売車を本郷に2か所ステーションを設けることとなります。(東栄郵便局前、消防岡本詰所)

移動販売車の状況であります。4月から9月までの売り上げは6,885千円で、平均客単価は1,952円、平均月利用人数は591人となっています。稼働日数は、月に19日から12日となっておりますが、雨の日は営業ができないため、今後の検討課題であります。

漁協については、今年も1,800キログラムの稚アユの放流をしました。今年は悪天候などの影響もあり、鮎が育たず釣りにも影響がありました。そうしたこともあり、日釣り券は昨年より189枚減少しました。一方、年券は316枚の販売となり、1.6倍と大きく売り上げを伸ばすことができました。買取制度による取り組みも初年度にしては、ほぼ順調にスタートできましたが、買取・販売ともに更なる検討の上で取り組みを進めてまいります。

国においても、現在検討をされていますプレミアム商品券事業については、商工会とともに今後検討していくこととなっております。

温泉の大規模改修事業計画につきましては、7日の議会全員協議会で説明をさせていただいたとおりであります。来年度には、温泉の心臓部でもあるボイラーの改修工事を計画しているところであります。

来年度予算に向けては、経済団体(商工会、森林組合、漁協組合)との懇談会すでに開催させていただいておりますが、今後も必要に応じてしっかりと話し合いの場を設けさせていただきたいと思っています。

事業課関係についてであります。

簡易水道については、10月30日に愛知県の関係部局と愛知県議会に来年度の補助金要望などを設楽町と豊根村と一緒に要望活動をさせていただきました。また、国や国会議員の先生方への要望については、11月20日に省庁はじめ、議員会館において実施をしたところであります。

町道、林道をはじめ水道・下水道、町営住宅の工事は順調に進めさせていただいております。

7日の議会全員協議会でも、その他で報告させていただきましたが、三輪市原

地内の国道 151 号東栄橋北の深谷入り口の箇所（長泉院）について、現在三遠南信自動車道・三遠道路 3 号トンネル工事により、大型車両の乗り入れが多くなっています。出入りの際に国道の見通しが悪く危険のため、国交省において、立木の伐採を行っていただき、それに合わせて支障物件を撤去し、国道カーブの見通し確保し、交通安全対策を行うこととしていますので、よろしく願いいたします。

教育委員会関係です。

12 月 1 日に、愛知県市町村対抗駅伝大会が、長久手市モリコロパークで開催され、議長、副議長、町民の皆様、学校関係者はじめ多くの方々に、応援に駆けつけていただきました。結果は昨年と同じで町村の部で 15 位でありましたが、町を代表して走っていただいた選手の皆さんはじめ関係者の方々には、本当に最後まで頑張ってください、心より感謝を申し上げます。また、ゆばやしさん、チェンソーアートクラブの方の出店ブースにおいては、鮎の販売と木工製品の販売をしていただきました。特に鮎の販売については行列ができ、あっという間に完売となりました。大村愛知県知事には東栄町ブースの前で食べていただきました。知事のツイートでは「東栄町ブースでは、鮎の唐揚げをいただきました。日本一美味しいとの評価の振草川の鮎です。美味しかったですよ。」のコメントと共に写真を掲載いただきました。ありがとうございました。

今週の土曜日の 15 日午前 10 時から、東栄中学校で北設スポーツ教室を設楽・東栄・豊根の 3 町村合同で中日ドラゴンズ野球教室が開催されますので、ご案内させていただきます。

グランパスサッカー教室は 10 月 13 日に開催し、東栄と設楽の小学生 49 名が参加し、コーチ 2 名からドリブルやパスの仕方などを学び、試合形式で技を実践しました。

東栄町総合教育会議につきましては、9 月 26 日に開催しました。議題は、平成 30 年度主要事業の進捗状況については、学校教育関係は小学校事業、中学校事業、備品購入などの進捗状況を、社会教育関係では、とうえい地域未来塾は中学 1 年生 10 名が参加（6 月 4 日から 3 月 18 日までに 26 回の開催を予定）して塾を行います。そのほか生涯学習事業の開催など、総合社会教育文化施設ではグリーンハウス体育室屋根改修など、B & G 体育館とプールの改修などの進捗状況を報告しました。

保小中一貫教育については、保育園 1 園、小学校 1 校、中学校 1 校の教育体制になるため、この機会に、それぞれの保育・教育の指針や目標に接合を持たせ、東栄町の子供を一貫した理念で育成していくことについての素案を教育長

が説明いたしました。

ICT活用教育については、昨年度ICT教育アドバイザーにご指導いただき、研修を受けたところであります。その後、各小中学校からのハードの要望などを受けて検討した結果、来年度以降での整備を進めていく方針としてことを説明いたしました。

メモリアル事業であります。昨年度、校長先生のOBのみなさまの協力により、書類の整備がされました。既に議会にも報告させていただいていますが、民芸館の2階実習室に展示をする計画を了承いただきましたので、展示内容を含め準備を進めてまいります。

小中学校へのエアコン設置について、来年度の設置に向けて準備をさせていただくことについて、説明しご理解をいただきました。今議会には、補正予算を計上させていただいています。7日の議会全員協議会で説明済みであります。よろしく申し上げます。

最後になりますが、役場職員の来年度採用についてであります。第1次試験において、一般事務職員5名と保育士2名を内定させていただいています。第2次試験では、1名の一般事務職員を内定しておりますが、本年度の退職者は定年退職及び自己都合退職などで10名が退職する予定であります。したがって、現在再度の募集をしており、現在の応募者数は14名であり、本年度中に採用試験を行う予定であります。

大変長くなり申し訳ございませんでしたが、9月議会定例会以降の主な取り組みなどについて、ご報告させていただきました。

それでは、今議会に上程いたします議案等についてであります。

今回議会に上程いたします議案等につきましては、議案7件を上程いたしますので、よろしくご審議のほどをお願いいたします。

では各議案について簡略に説明いたします。

議案第62号 東栄町病院事業の設置等に関する条例を廃止する条例についてと議案第63号 東栄医療センター設置及び管理に関する条例の制定については、平成31年4月から東栄病院を有床診療所に転換するために上程するもので、診療所の名称は「東栄医療センター」とするものです。

議案第64号 町道路線の変更については、三遠南信自動車道東栄インターチェンジの整備にともない、河川管理用の道路が必要となるため、町道下奈根線を延伸するものです。

議案第65号 東三河広域連合規約の変更について

平成31年度から広域連合において、若者等の人材還流に関する事業を行うにあたり、広域連合の処理する事務に加える必要があるため、規約の変更について議会の議決を求めるものです。

議案第66号 平成30年度 東栄町一般会計補正予算(第5号)は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億121万1千円を増額し、歳入歳出予算の総額を39億2,235万7千円とするものです。

おもな歳出ですが、総務費の財産管理費では、日産自動車から貸与しておりました電気自動車を購入するために32万2千円を追加計上しました。

企画費では、空き家活用支援補助金に50万円を追加計上、地域活性化センター助成金200万円を減額計上しました。

町営バス運営対策費では、御園線等の車両購入費33万9千円を減額計上しました。

選挙費では、31年4月に実施される愛知県議会議員選挙と町長・町議会選挙費用のうち、本年度にかかる経費として221万2千円を新規計上しました。

統計調査費では、農林業センサス準備等の経費の内訳を変更しました。

民生費の社会福祉費では、平成29年度の精算として、臨時福祉給付金償還金に30万円を新規計上しました。

障害者福祉費では、実績見込みにより審査支払手数料に9万9千円を、障害者共同生活援助事業費補助金に19万7千円を、障害者手当支給費に18万円を、障害者自立支援給付費に99万8千円を追加計上しました。

老人福祉費では、緑風園に係る明峰福社会委託料として76万7千円を、配食サービスにかかる食の自立支援事業委託料に76万3千円を、2名入所者が増えたことにより老人保護措置費に521万6千円を追加計上しました。

後期高齢者医療特別会計繰出金は、696万8千円を減額計上しました。

母子福祉費では、実績見込みにより母子医療費を12万1千円追加計上しました。

食生活支援センター活動費では、役務費に1万9千円を追加計上しました。

児童福祉総務費では、放課後児童クラブ支援員の賃金に24万8千円を、遺児手当に22万円を、児童手当に170万5千円を、子育て支援医療費に139万6千円を追加計上しました。

保育園費では、臨時職員の賃金として118万9千円を追加、新保育園開園にかかる経費として、消耗品費に106万3千円を、ピアノの移動にかかる費用として2万4千円を、備品購入費として117万7千円を、水道及び下水道負担金として107万8千円を新規計上しました。

介護保険事業費の包括的支援事業費では、配食サービスに係る地域包括支援センター委託料を87万9千円減額計上しました。

衛生費の保健衛生総務費では、国保東栄病院事業特別会計繰出金に、33万6千円を追加計上しました。

農林水産業費の林業振興費では、有害鳥獣駆除委託料に357万9千円を、里山林環境整備事業補助金に56万9千円を追加計上しました。

森林整備費では、あいち森と緑づくり事業委託料に704万9千円を追加計上しました。

商工費の温泉施設費では、機械の修繕費等に292万6千円を追加計上しました。

土木費の道路橋梁維持費では、三輪市原地内の国道151号沿いの交通安全対策のための工事費用として227万円を追加計上しました。

住宅管理費では、台風被害による住宅の修繕費に110万円を追加計上しました。

消防費の常備消防費では、東栄分署の修繕費に109万5千円を新規計上しました。

無線管理費では、個別受信機の購入費に28万1千円を新規計上しました。

教育費の教育委員会費では、私立高等学校授業料助成金に3万6千円を追加計上しました。

小学校費の学校管理費では、灯油用燃料タンク購入費に6万1千円を新規計上しました。

教育振興費では、特別支援教育支援員賃金に77万6千円を追加計上しました。

学校施設整備費では、普通教室8部屋にエアコンを設置する費用として1,681万3千円を、ロッカーの購入費として40万7千円を新規計上しました。

中学校費の学校施設整備費では、消防設備の不良箇所修繕に11万9千円を追加、普通教室4部屋にエアコンを設置する費用として977万8千円を新規に、机の天板取替に7千円を追加計上しました。

学校給食共同調理場費では、臨時調理員の社会保険料に7万6千円を追加計上しました。

おもな歳入については、町税で407万7千円、使用料及び手数料で16万5千円、国庫支出金で障害者自立支援給付費等負担金、児童手当負担金、公共土木施設災害復旧費負担金、子ども子育て支援交付金、学校施設整備費補助金に総額で2,947万円、県支出金で障害者自立支援給付費等負担金、児童手当負担金、共同生活介護・共同生活援助事業費補助金、地域子ども子育て支援事業費補助金、鳥獣被害防止総合対策事業費補助金、木の香る学校づくり推進事業補助金、愛知県議会議員選挙事務委託金、県税徴収事務委託金、あいち森と緑づくり事業委託金に総額で1,624万円、温泉の修繕等に高齢者いきいき健康増進基金繰入金292万6千円を増額しました。

一方、分担金及び負担金で87万9千円、諸収入で81万2千円を減額しました。

繰越金は、今回の一般会計補正予算の財源調整のため、612万4千円を増額しました。

町債については、新保育園建設工事の財源更正として1,500万円、小中学校のエアコン設置工事及び町道下柿野尾呂線災害復旧工事の財源として、2,890万円を増額しました。

議案第67号 平成30年度東栄町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）は、4万3千円の増額補正であります。

おもな内容は、後期高齢者システムソフトの購入と、療養給付費にかかる平成29年度広域連合納付金の精算にともなう財源更正です。

議案第68号 平成30年度東栄町国民健康保険東栄病院事業特別会計補正予算（第4号）は、資本的支出の器具備品購入費5万6千円の減額、収入については、一般会計出資金33万6千円の増額補正であります。

以上であります。詳細については副町長はじめ担当課長から説明をいたしますのでよろしくご審議のほどお願いいたします。